DENSO

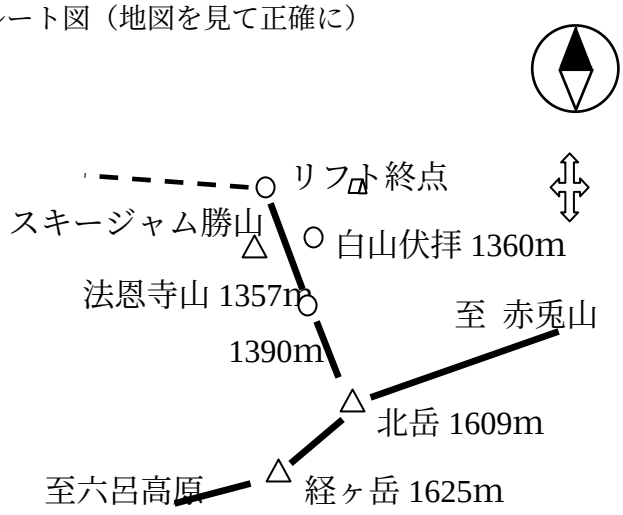
03月度 例会 個人 山 行 報 告 書

報告者	竹内	参 加 メンバー	ＣＬ:金子清 ＳＬ：山田明 中山正夫　天野広 竹内幹雄
報告日	03／10		

山 域		山行日	10 年 03 月 05 日（金）～ 10 年 03 月 06 日（土）
山 名	経ヶ岳		
山行目的	冬山偵察		

配布先
集会:12
山行: 1
ﾘｰﾀﾞｰ
原 紙 : 集会担当者

ルート図（地図を見て正確に）



2.5 万分の１地図： 越前勝山、願教寺山

コースタイム（天候：天気図記号）

3/5
19：50 会社Ｐ発
23：00 スキージャム勝山Ｐ着

3/6　天候　雨時々曇り
6：30 起床
8：00 出発
8：48 リフト終点
9：27 法恩寺山（1357m）
9：50 伏拝
12：15 北岳（1609m）
12：45 経ヶ岳（1625m）
13：00 経ヶ岳　出発
14：30 休憩
15：08 伏拝
15：30 リフト乗り場
16：50 スキージャム勝山Ｐ着

〈山行報告〉前夜に刈谷を出発、豊田南ＩＣから東海北陸自動車道で白鳥ＩＣを出てＲ158 で勝山市に向かう。出発から 3 時間ほどで目的地のスキージャム勝山に到着。ここで仮眠をする。翌朝、目が覚めると駐車場はたくさんの車とスキー（ボード）客で賑わっている。小雨の中でテントを撤収、朝食を済ませて出発準備をする。リフトは 7：30 から動き始めた。8：00 に駐車場を出発、管理棟で登山届けを記入提出して 2 本のリフトを乗り継いでリフト終点まで行く。踏み固められた雪の林道をスキー客の邪魔にならないよう脇を歩いていくと 30 分ほどで法恩寺山に到着。ここから先にはスキー客もいなくなり我々だけの世界となる。小雨が降ったり止んだりしながら時々ガスがかかって景色が見え隠れしながらの山行となる。伏拝に到着、地図を見ながら位置を確認、経ヶ岳が見えてきた。尾根通しで歩いていくが痩せ尾根では雪庇に気をつけながらできるだけ樹林の近くを進む。標高差は 300mほどだがアップダウンを繰り返しながら進むので思ったより時間がかかる気がした。やがて分岐の標識が見えてきた。北岳に到着、この先はガスで見えにくいが尾根上をさらに進むと経ヶ岳頂上の道標が目の前に見えてきた。しばらく休憩して下山を開始、リフト乗り場手前から金子さんは持参したスキーで滑り、一足先に下山をする。歩き隊はリフトで下りようとしたが上のリフトは乗車禁止の為下のリフトまで歩き、そこからリフトで下山した。下山後は近くの「水芭蕉」の温泉につかり冷えた体を温めて福井北ＩＣから北陸自動車道を使って帰ってきた。

〈リーダー所見〉
今年の冬山合宿の偵察を目的に計画した。あいにくの雨で足取りは重たかったが、徐々にエンジンがかかり皆の気持ちは経ヶ岳アタックに変わっていた。ルート偵察も計画どうり実施でき、充実した山歩きができた。冬山合宿が楽しみである。

フリースペース
山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に

確認（ﾘｰﾀﾞｰ）
金子 10/03/08

作成（報告者）
竹内 10/03/08